

## 第3回 東谷小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成24年2月11日(土)

午後7時~9時

場 所：プラザ・ひがしたに

参加人数：18名



### 1 質疑応答

ワークショップの目的、成果をどのように生かすのか、今後のスケジュール等について複数の参加者より質問があり、市より次のとおり回答があった。

#### 地域別懇談会の目的

市では、現在平成25年度に向けて総合計画を策定中である。これまでは、全市レベルの計画を分野ごとに記載していた。本市は南北に細長い地形で、地域ごとに課題も特性も異なるため、第5次総合計画では、地域ごとの視点も取り入れて作成したいと考えている。そのための地域の意見集約と整理が1つ目の目的。

さらに、2つ目として地域の皆さまにも、このワークショップを通して、地域としてどうありたいのか、地域のビジョン設定し、そのために今後地域としてどのようなことに取り組んでいけばよいのかといったことを共有していただきたいと考えている。市が主催する地域別懇談会は3回だけだが、これをきっかけとして、地域で自主的に4回、5回と集まって、行動していてももらえればと思っている。

#### 今後のスケジュール

今回、班ごとに話し合っていたいただいた内容を、市が持ち帰って1つにまとめ、地域別構想の案としてたたき台を作成するので、また地域の皆さまにご確認いただきたい。およそ4月、5月くらいを目途にしっかりまとめ作業をさせてもらう。確認方法については、改めて相談させていただきたい。

また、現在、参画と協働のまちづくりを推進するため、地域分権制度の創設に向け検討を進めている。「参画と協働」や「地域分権」は、一言で言えば地域の方々の考え方を取り入れて一緒にやっていくということ。具体的には、地域のありたい姿を実現するため、市と地域で役割分担をし、地域で解決すべき課題については、地域に一定の財源と権限を移譲して、それぞれの地域の実情にあった活動をしてもらえるような制度を作っていきたいと考えている。なお、この制度についての議論は、引き続き来年度も地域の皆さまと一緒にさせていただければと考えている。

## 2 グループワーク

本日は、第2回目で検討した「ありたい姿」の実現にむけて、「どういう取組みをしていくべきか」、また「その主体は誰なのか」について意見交換を行った。

その後、「地域のありたい姿」を総称するもの、またその実現にむけた活動の方針などを表すものとして「キャッチフレーズ」を作成した。

《A班》田中さん、釜本さん、片峰さん、前西さん、片岡さん

### 【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
子どもの健全育成	<p>子ども達が安心して遊べる安全なまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの声が聞こえるまち、安心して遊べるまち</li> <li>・ 子どもの安全見守り隊の活動で、安全なまち</li> <li>・ 仕事をしていても安心して子どもが預けられる</li> <li>・ 児童館のようなものがあるとよい</li> <li>・ 子どもの遊ぶ場所がない、小学校グラウンドの有効活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの居場所づくり[行政 / 地域]</li> <li>・ 子育ての支援場所 親子で一緒にいることが出来る場所</li> <li>・ 地域の中で遊ぶグラウンドの整備[行政] 小学校のグラウンドの有効活用</li> <li>・ 公園の新設[行政]</li> <li>・ 空き地の利用(公園、遊び場)</li> <li>・ あいさつ、声かけ運動の推進[個人 / 地域]</li> <li>・ 子どもを預ける場所づくり[行政 / 地域]</li> <li>・ 多世代の交流[地域]</li> <li>・ まもり隊の推進[個人 / 地域]</li> </ul>
地域活動の活性化	<p>みんなが絆で結ばれた東谷のまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰とでも顔を合わすと挨拶をするまち</li> <li>・ 隣と仲良く暮らすために挨拶のできるまち</li> <li>・ 体育祭など、東谷が1つになれるイベントができる</li> <li>・ 地域交流がまだまだ少ない、自治会員の増加により地域の絆もよくなる</li> <li>・ 自治会参加率が高く、共通の話題が持てるまち</li> <li>・ すべての住民が仲間意識を感じられるまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育祭、納涼祭の推進[地域]</li> <li>・ 加入率向上の取り組み[地域 / 行政]</li> <li>・ 助け合い(見守り)の組織を作ること で、自治会員を増やす</li> <li>・ 体育祭のような、自治会が一つになるイベントが必要</li> </ul>
高齢者の福祉	<p>高齢者が安心して生き生きと暮らせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お年寄りがゆったり安心して暮らせるまち</li> <li>・ 住みやすいまち(安心して)</li> <li>・ ひとり暮らしになっても話ができる場所</li> <li>・ 高齢化が進み、だんじり巡行が大変である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多世代の交流[地域 / 個人]</li> <li>・ 高齢者の見守り、安否確認[個人 / 地域 / 行政]</li> <li>・ 民生委員、福祉委員ボランティアを増やす[地域 / 行政]</li> <li>・ 高齢者の居場所づくりの拡充[地域 / 行政]</li> </ul>
自然環境	<p>豊かな自然にはぐくまれた暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊かな自然環境を守り育てていきたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然環境を保護するための組織(地域)</li> <li>・ ホタルを育てる</li> </ul>

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然に恵まれている(里山)</li> <li>・ 緑豊かで空気がオイシイまち</li> <li>・ 自然が感じられる、田んぼ・山・川の再発見</li> <li>・ 緑の多いまち(公園など)</li> <li>・ 城山の活用に、地権者と話し合いが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初谷川の水辺環境をよく知るとりくみ[地域/行政]</li> <li>・ 黒川のとり組み支援[地域]</li> <li>・ 東谷の自然環境をよく知る取組み(鑑賞会)[地域/行政]</li> <li>・ 笹部(城山)、東畦野地域のことをよく知ってもらおうイベント</li> <li>・ 山域の利用(ヒガン桜など自然が多い)</li> </ul>
都市基盤の整備	<p>交通弱者をはじめ、全ての住民にとって安心、安全なまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路、公園、駅前広場が整備されているまち</li> <li>・ バリアフリーのまちにしていきたい</li> <li>・ 道路幅も広く、安全なまち</li> <li>・ 交通対策(バス等)</li> <li>・ 駅前の活性化、国道 173 号まで、道路整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活道路の整備[行政]</li> <li>・ 消防車が楽に通れるよう、道路を広くする</li> <li>・ 道路、公園、駅前広場等の整備[行政]</li> <li>・ 駅前広場を作り、国道まで車で行けるようにする</li> <li>・ 山下駅前をロータリーにする[行政]</li> <li>・ 安全な通学路[行政]</li> <li>・ バリアフリーの推進[行政]</li> <li>・ コミュニティ交通のとり組み[地域/行政]</li> <li>・ 坂のあるところ、狭い道を通れる小さなバスを運行する</li> <li>・ バス交通の拡充</li> </ul>

## 【決まったキャッチフレーズ】

豊かな「水と緑」をはぐくみ  
やさしい絆で結ばれたまち東谷



《B班》萩原さん、植田さん、石川さん、鈴木さん、鈴鹿さん、井上さん

## 【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
子どもの笑顔があるまち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども達が健やかに育つまち</li> <li>・ 小学校に地域の人が気さくに入れるまち</li> <li>・ 保育所の充実</li> <li>・ 子どもが大人に育ててもらえる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育て支援制度の創設[行政]</li> <li>・ 共働きをしやすくするための保育</li> <li>・ 保育所の充実[行政]</li> </ul>

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
	まち <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て忘れておしゃべりできる喫茶店</li> <li>・広場のあるまち</li> </ul>	
大人の笑顔があるまち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配食システムの整備</li> <li>・独居老人の安心、安全</li> <li>・複数の医療機関があるまち</li> <li>・障がいのある人が働く場のあるまち</li> <li>・ひとり暮らしの方の支援を具体的に考えたい</li> <li>・誰かが見てくれるシステムが必要(安否のお知らせ)</li> <li>・介護を通じて顔見知りと雇用を産むまち</li> <li>・高齢者と若い人との話し合い</li> <li>・地域主体の福祉センターがあるまち</li> <li>・まちの住み易さの人的側面(助け合い)</li> <li>・能勢電以外の交通手段</li> <li>・買い物の交通手段</li> <li>・歳をとっても買い物に困らない</li> <li>・学校、公民館、銀行などがコンパクトにある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院ボランティアに参加[個人]</li> <li>・地元の食材を地元で調理する[地域]</li> <li>・農協の婦人部に手伝ってもらう[地域]</li> <li>・休耕農地の活用</li> <li>・老人の話を聞く会を開催する</li> <li>・田んぼや畑で遊べるまち[地域/行政]</li> <li>・お寺、神社の緑空間の利用</li> </ul>
東谷独立宣言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域が運営する大衆食堂があるまち(地産地消)</li> <li>・地域が運営する交通システムを創る</li> <li>・地域の人が運営する農業法人があるまち</li> <li>・会社人から社会人に脱皮できるまち</li> <li>・地域通貨で地域興し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望型から参加型への市民の意識改革[個人/地域]</li> <li>・市政情報の積極的な開示と提供[行政]</li> <li>・市と市民が担う分野について理解を広める[行政]</li> <li>・農業生産法人をつくる[地域]</li> <li>・市職員の意識の改革[行政]</li> <li>・地域分権について理解を広める[個人]</li> <li>・リタイアした人の能力の活用</li> <li>・収入が重要な人は、雇用できる場を地域内に作る[地域]</li> <li>・主婦(女性)資源の活用(時間、収入の確保)[地域]</li> <li>・既にある人材、活動を掘り起こす[地域]</li> <li>・高齢者の働く場の創造(個人の能力の活用、収入の確保)[地域]</li> <li>・起業するための資金の確保[行政]</li> <li>・お金に余裕のある人は、時間と知識を提供[個人/地域]</li> </ul>
東谷ブランドを創って	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高架下休耕田の利用(ドッグラン)</li> <li>・新住民(引越をしてきた人)が自然と知っている</li> <li>・地域に親水、木陰のベンチ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での運営を図る(郷土館)(地域)</li> <li>・黒川の宣伝を全国レベルで進める[行政/地域]</li> </ul>

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
全国に光り輝く!!	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 田んぼや畑で遊べるまち</li> <li>・ 初谷川をもっときれいにして遊べるように</li> <li>・ 初谷川で魚釣りが出来る</li> <li>・ 散歩コースを紹介したい</li> <li>・ お寺、神社の緑の空間を利用</li> <li>・ 里山を本当に大切にする(企業に利用させない)</li> <li>・ 地産地消をコンセプトにインターネットで全国発信する</li> <li>・ 黒川に宿泊施設を作って、星を見る</li> <li>・ 黒川の黒豆を全国発信して、篠山に行かせない</li> <li>・ 星とホテルで集落ブランドを作る</li> <li>・ 黒川に1年中遊べる特区を作る</li> <li>・ 用途地域を住民目線で見直す</li> <li>・ 田畑を持って無くても、耕せるように</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 黒川に宿泊施設を作って星を見る[地域]</li> <li>・ 防災訓練が活発[地域]</li> <li>・ 地産地消をコンセプトにインターネットで全国発信する[地域]</li> <li>・ 星とホテルで東谷ブランドを作る[地域]</li> </ul>

## 【決まったキャッチフレーズ】

しあわせいっぱい 夢いっぱい ほほえみ宣言  
ひがしたに



《C班》熊手さん、尾崎さん、見家さん、水口さん、前原さん、川原さん、藤巴さん

## 【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
	<p>新旧住民が一体となった仲の良いまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新旧住民が仲良くできるまちづくり</li> <li>・ 自治会活動や消防団活動も開かれている</li> <li>・ 自治会加入率 100%</li> <li>・ コミュニティ活動へのもっと多</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世代交替、若い人材の発掘・登用[地域]</li> <li>・ 魅力なるイベントの提案[個人/地域]</li> <li>・ 大人数で会議が可能な会館が必要[行政]</li> <li>・ リーダーとそれを補佐する人を広げる[地域]</li> </ul>

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
	<p>数の参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベントに動員なしで、多数参加してほしい</li> <li>・ 地域がうまくまとまっている</li> <li>・ リーダーや核になる人とそれを助ける人がたくさんいる</li> <li>・ いろんな能力を持った人をうまく生かしていくことが大切</li> <li>・ 自治会だけでなく、子ども会、老人会など様々な人が地域に必要な</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主体となる設備(グラウンドや、人々の集う建物)の新設[行政]</li> <li>・ 評論家はいらぬ(自分が何が出来るか、何をするか)[個人]</li> <li>・ ニーズ、意見、苦情を把握する[地域]</li> </ul>
子どもの遊び場の充実	<p>自然の中で子どもがどこでも遊べるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもが田んぼや空地で遊べる</li> <li>・ 自然が多く裏山には森がある、子どもが遊べる</li> <li>・ 子どもと親が安全に遊べる広場があるまち</li> <li>・ 自然を道具とした遊びができる場所づくり</li> <li>・ ボールで遊べる大きな公園があったらいい</li> <li>・ 水遊びができる水辺があればいい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き地などの有効活用[地域 / 行政]</li> <li>・ 見野池の跡地の有効活用[地域]</li> <li>・ 多目的グラウンドの新設(又は学校のナイター設備)[行政]</li> </ul>
自然や伝統の保存と活用	<p>自然や伝統を次世代に伝えるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 里山のある暮らしを守る</li> <li>・ 郷土館などの施設を活用してイベントなどをする</li> <li>・ 伝統をうまく残し、守っていく</li> <li>・ 子どもが里山で遊べるイベントをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ とんど焼きを地域のイベントとしてみんなで楽しく[地域]</li> <li>・ 地域の伝統行事に必ず子どもを参加させる[地域]</li> <li>・ 自然を活かした遊び場の充実(管理できる体制と場所)[行政]昔の遊びの体験[地域]</li> </ul>
マナーの良い街であり続ける	<p>住む人の心のきれいなまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不法投棄のないまち</li> <li>・ 住んでいる人のマナー(環境)がよい</li> <li>・ 今ポイ捨てが少ないまちを守っていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 信賞必罰(叱る、ほめる)[個人 / 地域]</li> <li>・ 親の自覚(プライド、恥じらい)[個人]</li> </ul>
	<p>地域で子育てのできるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいさつがある暮らし</li> <li>・ 子ども達や子どもの親も見守り隊に挨拶</li> <li>・ 子どもを地域の方に育てていただけるまち(親の力だけでなく)</li> <li>・ 児童数が多いのは地域の宝</li> <li>・ 地域の人子どもを叱れる地域「アカンもんはアカン」と言えるまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ できないことを言うより、できることを考えよう(意識改革)</li> <li>・ 先生も教育委員会も自信(信念)を持って[個人 / 地域 / 行政]</li> <li>・ 「大人の責任」次世代に今何をすべきか、できることは即実践</li> <li>・ 子ども達に地域の自然を理解する課外活動を増やす[地域 / 行政]</li> <li>・ 教育は学校だけでなく地域ぐるみで[地域]</li> </ul>
道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路整備のできたまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路の重要性、土地を持っている人は提供してください[行政]</li> </ul>

【決まったキャッチフレーズ】

自然の恵みが育む 笑顔と絆のまち “東谷”



### 3 各班の発表概要

#### A 班

- 話している途中で、ほかの班の声が聞こえてきたので、できるだけ似たような内容にならないように工夫を重ねた。
- 「水と緑」はこの地域の特徴なので大事。「やさしい」ということも大切という意見が出たので、「やさしい絆」というフレーズにした。



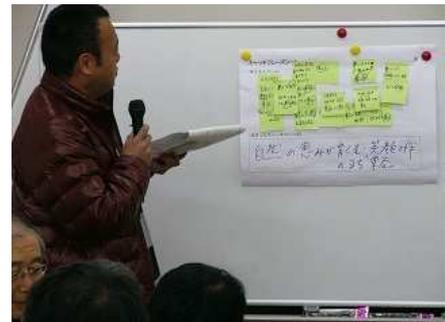
#### B 班

- 「宣言」という言葉は、前回から出ている言葉。これを取り入れた。
- 地域のブランドを上げていくために、明日につながるようなことをしていきたいという想いをこめて、「しあわせいっぱい 夢いっぱい ほほえみ宣言 ひがしたに」というフレーズにした。



#### C 班

- ありがたい姿で出てきたキーワードをつないでいった。
- やはり、笑顔と絆は外せないという話になった。
- 「自然の恵み」には、豊かな緑や水の他にも、歴史や文化、気持ちの良い住環境など、たくさんの意味が込められている。



### 4 おわりに

最後に、市本荘総合政策部長よりひとこと。

- 想いの込めたキャッチフレーズを考えていただいた。市で持ち帰って、3つを1つにまとめるという難しい作業をさせてもらう。またご確認いただくので、率直なご意見をお願いしたい。
- 今後分権の取り組みを進めていくが、端的に言えば、活動しやすいお金の使い方や、物事を決定していくときの仕組みを考えることである。
- 現在策定している総合計画の地域別構想や、今後検討していく地域分権制度は、本市が初めて取り組むこと。試行錯誤するので、こういう進め方の方がいいのではないか、などのご意見があれば、寄せていただければ柔軟に対応したいと考えている。